

一つの搬送波から他の搬送波への変換または変調の復調(メーザ, レーザ H01S; 変調器としても復調器としても動作する回路 H03C, 例. 平衡変調器 H03C1/54; 変調器にも周波数変換器にも適用できる細部 H03C; パルス復調で常時変化する信号を変調したもの H03K9/00; パルス変調形式の変換 H03K11/00; 継電器システム, 例. 中継器 H04B7/14; デジタル搬送波変調方式に適した復調器 H04L27/00; カラーテレビジョンに適した同期復調器 H04N9/66)

注

このサブクラスは以下のもののみを包含する:

—1 つの正弦波, 搬送波または電磁波上に変調された信号の復調または変換;

—互いに独立な 2 つの振動の位相または周波数の比較

サブクラス内の索引

復調
 振幅; 角度; 複合; 超再生 1/00; 3/00; 5/00, 9/00; 11/00
 変換 7/00, 9/00
 位相または周波数の比較 13/00
 このサブクラスの他のグループに分類されない主題事項 99/00

1/00 振 幅 変 調 さ れ た 振 動 の 復 調
 (H03D5/00, H03D9/00, H03D11/00 が優先;
 デジタル変調された搬送システムに適した
 振幅復調器, 例. オンオフのキーイング
 を用いる, シングル側波帯または残留側
 波帯変調 H04L27/06)

A デジタル型

Z その他

1/02 ・細部

1/04 ・・不要信号による混信を低減するための
 復調器の変形

1/06 ・・ひずみを低減するための復調器の変形,
 例. 負帰還によるもの

1/08 ・非線形 2 端子素子によるもの
 (H03D1/22, H03D1/26, H03D1/28 が優先)

1/10 ・・ダイオードによるもの

A オペアンプ型

Z その他

1/12 ・・・AC 負荷と DC 負荷とを等化できるもの

1/14 ・3 以上の端子を有する非線形素子による
 もの (H03D1/22, H03D1/26, H03D1/28 が優先)

1/16 ・・電子管によるもの

1/18 ・・半導体装置によるもの

A トランジスタを用いたもの

B FET を用いたもの

Z その他

1/20 ・・不要形式の復調を予防するための備え
 のあるもの, 例. グリッド検波回路における
 アノード検波を予防するための備えの

あるもの

1/22 ・ホモダイン回路またはシンクロダイン回路

A PLL を用いたもの

Z その他

1/24 ・・一つの側波帯または搬送波が全部または
 一部抑圧された信号の復調のためのもの

A SSB

B VSB

Z その他

1/26 ・電子走行時間型電子管によるもの

1/28 ・電子管内の電子ビームの偏向によるもの
 (H03D1/26 が優先)

3/00 角 度 変 調 さ れ た 振 動 の 復 調
 (H03D5/00, H03D9/00, H03D11/00 が優先;
 デジタル変調された搬送システムに適した
 復調器, すなわち周波数シフトキー
 イングを用いる H04L27/14; デジタル変調さ
 れた搬送システムに適した位相復調
 H04L27/22)

A デジタル型

B カウンタ型

C フォードバック型

D 低雑音型

E 周波数操作型

Z その他

3/02 ・入力信号から得られた二つの信号間の位
 相 差 の 検 波 に よ る も の
 (H03D3/28-H03D3/32 が優先)

A PLL 型

Z その他

3/04 ・・振動のサイクルの計数または積分によ
 るもの

3/06 ・・信号の相加的結合または相乗復調器で
 の結合によるもの

A 移相乗算型

B クオドラチャ型

Z その他

3/08 ・・・ダイオードによるもの, 例. フォスター
 ーレーレイ弁別器

3/10 ・・・各ダイオードが信号の同一半周期
 において同時に導通するもの, 例. レシオ
 検波器

3/12 ・・・3 以上の電極を有する電子管による
 もの

3/14 ・・・3 以上の電極を有する半導体装置に
 によるもの

3/16 ・・・電気機械的共振器によるもの

3/18 ・・同期ゲート配置によるもの

3/20 ・・・振幅または持続時間が位相差に依存
 するようなパルスの発生するもの

3/22 ・・復調すべき信号から得られ, かつ周波数

	偏差に関係した位相差をもつ 2 つの信号が印加される 3 以上の電極を有する能動素子によるもの, 例. ϕ 検波器	C	FET を用いたもの
		D	多段トランジスタを用いたもの
		Z	その他
3/24	・連動 (locked-in) 発振器により振幅変動を排除または除去するための復調器の変形	7/14	・平衡配置
		A	トランジスタを用いたもの
3/26	・同調回路またはリアクタンス回路の傾斜せる 振幅一周波数特性によるもの (H03D3/28-H03D3/32 が優先)	C	・ダブルバランス型
		B	ダイオードを用いたもの
3/28	・温度変化の影響を低減するための復調器の変形	D	・ダブルバランス型
		Z	その他
3/30	・電子走行時間型電子管によるもの	7/16	・多重周波数変換 (スーパーヘテロダイン受信機 H04B1/26)
3/32	・電子管内の電子ビームの偏向によるもの (H03D3/30 が優先)	7/18	・イメージ周波数を除去するための周波数変換器の変形
		7/20	・電子走行時間型電子管によるもの
3/34	・電気機械素子によるもの (H03D3/16 が優先) [3]	7/22	・電子管内の電子ビームの偏向によるもの (H03D7/20 が優先)
5/00	任意に振幅変調または角度変調された振動を復調するための回路 (H03D9/00, H03D11/00 が優先; 振幅変調と角度変調の組み合わせによって特徴付けられる, デジタル変調された搬送システムに適した復調器, 例. 直交振幅変調 H04L27/38)	9/00	変調された電磁波の復調または変換 (光を復調するための, 変調光の変調を変換するための, または光の周波数を変換するための部品または装置 G02F2/00)
A	振幅復調器・角度復調器両用	9/02	・分布インダクタンスおよび分布キャパシタンスを用いる復調, 例. 給電線における
Z	その他	9/04	・角度変調された振動のためのもの
7/00	1 つの搬送波から他の搬送波への変調の変換, 例. 周波数変換 (H03D9/00, H03D11/00 が優先; 周波数変換器として用いられた誘電体増幅器, 磁気増幅器, パラメトリック増幅器 H03F)	9/06	・分布インダクタンスおよび分布キャパシタンスを用いる変調の変換
A	局発へのフイートバックを持つもの	A	平面回路でダイオードを有するもの
B	デジタル回路を有するもの	D	・シングル型のもの
C	PLL 回路を有するもの	F	・バランス型のもの
D	S/N 比を改善させるもの (混変調の防止等)	G	・両平面回路によるもの
E	変換効率を向上させるもの	H	・ダブルバランス型のもの
F	局発の漏れを防止するもの	K	平面回路でダイオードを有さないもの
Z	その他のもの	B	立体回路
7/02	・ダイオードによるもの (H03D7/14-H03D7/22 が優先)	C	立体・平面回路
		Z	その他
B	リング型	11/00	超再生復調器回路
Z	その他	11/02	・振幅変調された振動のためのもの
7/04	・負性抵抗特性を有するダイオード, 例. トンネルダイオード, によるもの	11/04	・3 以上の電極を有する半導体装置によるもの
7/06	・3 以上の電極を有する電子管によるもの (H03D7/14-H03D7/22 が優先)	11/06	・角度変調された振動のためのもの
		11/08	・3 以上の電極を有する半導体装置によるもの
7/08	・混合されるべき信号が同一 2 電極間に印加されるもの	13/00	互いに独立な 2 つの振動の位相または周波数を比較するための回路 (電圧と電流間または電圧間または電流間の位相角を測定する装置 G01R25/00)
7/10	・混合されるべき信号が異なる対の電極間に印加されるもの	A	位相比較
		B	周波数比較
7/12	・3 以上の電極を有する半導体装置によるもの (H03D7/14-H03D7/22 が優先)	Z	その他
A	自励型	99/00	このサブクラスの他のグループに分類されない主題事項[8]
B	他励型		